



ロック画面とスリープ状態

Pixel8aの起動中に電源ボタンを押すと、画面が消灯してスリープ状態になります。スリープ状態で電源ボタンを押すと、ロック画面になります。

ロック画面で、生体認証やPINの入力など、画面ロック解除の操作（Sec.137、138参照）を行うと起動します。



ロック画面には、時刻、スナップショット、通知、Homeやカメラなどのショートカットが表示されます。通知がないときには時刻の文字が大きく表示されます。プライベートな通知を非表示にしたり、すべての通知を非表示にすることもできます（Sec.128参照）。

スリープ状態では画面が消灯していますが、画面をタップしたり、本体を持ち上げたりすると、時刻や通知を確認することができます（P.167 TIPS参照）。スリープ状態の黒い画面に、常に時刻や通知を表示することもできますが、バッテリーの消費が多くなります（Sec.129参照）。

MEMO 画面が消灯するまでの時間を設定する

Pixel8aを操作せずに指定した時間が経過すると、自動的に画面が消灯してスリープ状態に移行します。「設定」アプリを開いて「ディスプレイ」→「画面消灯」の順にタップし、15秒～30分の時間を選択します。



Pixel 8aの基本操作

Android10以降では、従来のAndroidにあった画面下部のナビゲーションボタンがなくなり、基本操作がジェスチャーに変わりました。“ホームに戻る”、“戻る／閉じる”、“アプリの履歴を見る”などの操作は画面のSwipeで行います。

● ホームに戻る

アプリを開いた状態で、画面下部から上にSwipeすると、アプリが閉じてホーム画面に戻ります。



● 戻る／閉じる

左または右の画面端から中心に向かってSwipeすると、直前の画面に戻ったり、開いていたアプリが閉じたりします。たとえば、Chromeでは、この操作で前のページに戻ります。



● アプリを切り替える

画面下部を左右にSwipeすると、最近使ったアプリに次々に切り替わります。開いているアプリの確認や、アプリを終了する操作は、Sec.013を参照。



MEMO ナビゲーションボタンを表示する

「設定」アプリを開き、「システム」→「ナビゲーションモード」の順にタップし、「3ボタンナビゲーション」をオンにすると、従来のナビゲーションボタンを使うことができます。



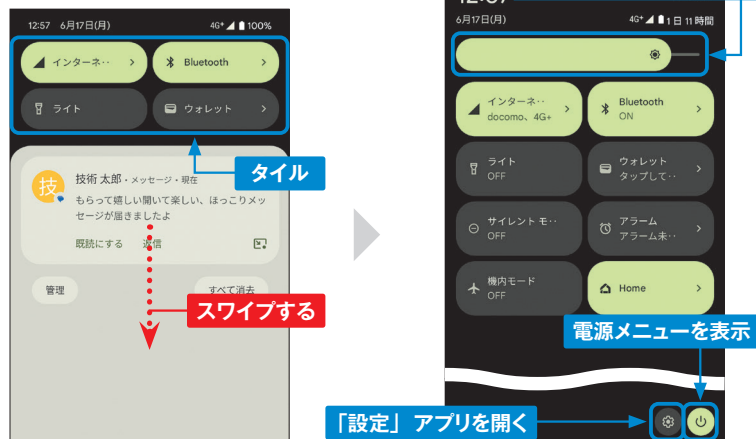


クイック設定を利用する

クイック設定をタップしてPixel8aの主要な機能のオン/オフを切り替えたり、設定を変更したりすることができます。「設定」アプリよりもすばやく使うことができる上に、オン/オフの状態をひと目で確認することができます。クイック設定は、ロック画面からも表示可能です。

クイック設定を表示する

- 1 画面を下方向にスワイプすると、クイック設定が開き、タイルが4個表示されます。タイルをタップすると、機能のオン/オフを切り替えることができます。
- 2 さらに画面を下方向にスワイプすると、クイック設定の表示エリアが拡大して、タイルが8個表示されます。



MEMO クイック設定のそのほかの機能

クイック設定に配置されているタイルを長押しすると、「設定」アプリの該当項目が表示されて、詳細な設定を行うことができます。手順2の画面で、右下の をタップすると、「設定」アプリを開くことができます。また、画面上部のスライダーを左右にドラッグすると、画面の明るさを調節することができます。

クイック設定を編集する

クイック設定のタイルは編集して並び替えることができます。よく使う機能のタイルを上位に配置して使いやすくしましょう。また、非表示になっているタイルを追加したり、あまり使わないタイルを非表示にすることもできます。

- 1 P.16手順2の画面を左にスワイプします。



- 2 次のページに移動してほかのタイルが表示されます。 をタップすると、編集モードになります。



- 3 編集モード中にタイルを長押ししてドラッグすると、並び替えることができます。



- 4 画面の下部には非表示のタイルがあります。タイルを長押しして上部にドラッグすると、クイック設定に追加することができます。



MEMO タイルの配置を元に戻す

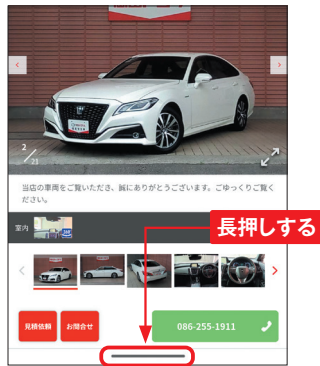
編集モードで、右上の「リセット」をタップすると、タイルの配置を初期状態に戻すことができます。

「かこって検索」で調べる



Pixel8aの画面に表示しているモノやテキストを、指を使って丸で囲んで検索することができます。どのアプリを使っているときでも、表示しているモノや言葉の意味などをすぐに調べられます。

- 1 画面に調べたいものが表示された状態で、ナビゲーションバーを長押しします。



- 2 画面がグラデーションになったら、検索したいモノを丸で囲みます。画面をピンチアウトで拡大表示して、囲みやすくなります。

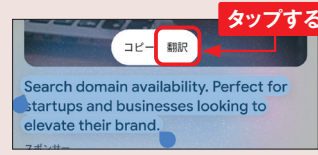


- 3 丸で囲んだものが検索されます。画面を上方向にスワイプすると、検索結果が表示されます。



MEMO テキストを検索する

画面上のテキストの場合は、手順2の画面でテキストを指でなぞるか、囲んで選択すると、読みや意味などが検索されます。[翻訳] をタップすると翻訳結果が表示されます。



Googleアカウントの情報を確認する



Googleアカウントの情報は、「Google」アプリなど、Google製のアプリから確認することができます。登録している名前やパスワードの確認と変更や、プライバシー診断、セキュリティの確認などを行うことができます。

- 1 「Google」アプリを開き、右上のプロフィールアイコンをタップします。



- 2 [Googleアカウントを管理] をタップします。



- 3 Googleアカウントの管理画面が表示されます。



- 4 タブをタップするとそれぞれの情報を確認できます。



編集マジックで写真を加工する



「編集マジック」は、Pixel8以降で登場した画像内の被写体の位置やサイズを変更できる編集機能です。なお、この機能を利用するには、編集する写真がGoogleドライブにバックアップされている必要があります。

オブジェクトの大きさや位置を変える

- 1 「フォト」アプリで画像を開き、「編集」→「編集マジック」をタップします



- 2 オブジェクトをなぞって囲んでから、長押しして選択します。



- 3 画面のピンチやドラッグで、オブジェクトの大きさや位置を変更します。をタップします。



- 4 加工した画像が生成されます。→「コピーを保存」をタップします。

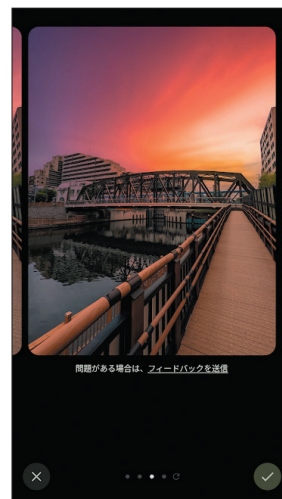


写真の雰囲気を変える

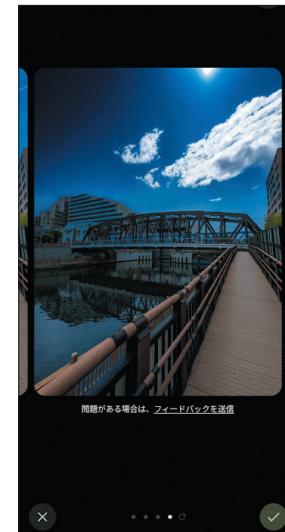
- 1 P.88手順2の「編集マジック」画面でをタップして、「空」「ゴールデンアワー」などをタップします。



「ゴールデンアワー」



「空」



「スタイル適用」



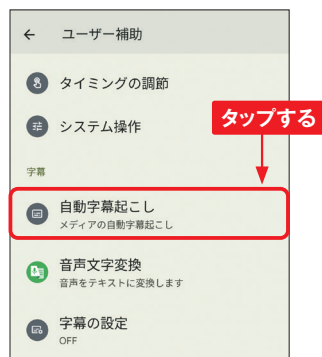


動画に字幕を表示する

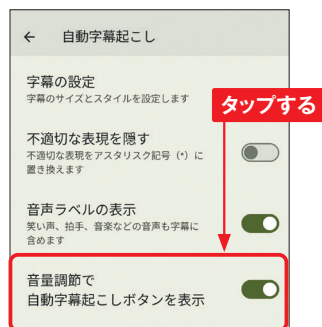
自動字幕起し機能を使うと、Pixel8aで再生中の動画の音声を変換して字幕として表示することができます。X（旧Twitter）、YouTube、Podcast、TVerなどで利用可能です。また、字幕をリアルタイムで翻訳することができます。

字幕を表示する

- 1 [設定] アプリを開き、[ユーザー補助] → [自動字幕起し] をタップします。



- 2 「音量調節で自動字幕起しボタンを表示」をオンにします。



- 3 動画の再生中に音量ボタンを押すと、スライダーの下に「自動字幕起し」のアイコンが表示されるのでタップしてオンにします。



- 4 動画の音声文字変換されて、字幕がポップアップで表示されます。ポップアップはドラッグで移動することができます。

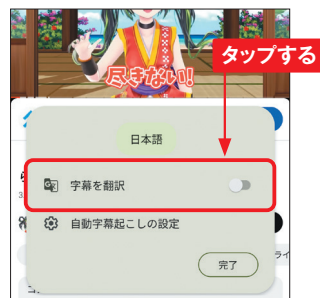


字幕を翻訳する

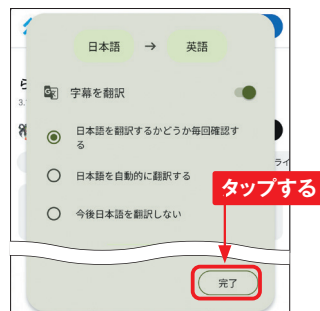
- 1 動画の文字起こし中に、字幕のポップアップをタップし、⋮をタップします。



- 2 [字幕を翻訳] をタップしてオンにします。



- 3 翻訳前、翻訳後の言語をタップして選び、[完了] をタップします。



- 4 字幕がリアルタイムで翻訳されて表示されます。



TIPS 対応言語

翻訳できる言語は、英語のほかスペイン語、ドイツ語、フランス語、中国語などです。日本語と英語以外は、初回に言語をダウンロードする必要があります。

訳文の言語

最近使用した言語

✓ 英語	✓
対応言語	
イタリア語	と
スペイン語	と
ドイツ語	と
ヒンディー語	と
フランス語	と
中国語(繁体字)	と